

(人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)

このたび以下の研究を実施いたします。本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【研究計画名】 コホート内症例対照研究による、精神科入院患者に対する自殺リスク評価票の妥当性の検討

【研究責任者】 国立精神・神経医療研究センター病院 第一精神診療部 藤井猛

【本研究の目的及び意義】

この研究は、国立精神・神経医療研究センター病院精神科に入院した患者さんの自殺の危険性を把握するために利用されている自殺リスク評価票の妥当性を検討する目的で行われます。2014 年 3 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日までの間に入院された患者さんの診療情報記録を基に調査を実施するものです。

【本研究の実施方法及び参加いただく期間】

対象となる方

2014 年 3 月 1 日より 2020 年 3 月 31 日までの間に、国立精神・神経医療研究センター病院精神科に入院された患者さん

利用する試料・情報等

診療録上の自殺リスク評価票に含まれる項目（患者 ID、年齢、性別、婚姻状況、同居者の有無、身体疾患の有無、自殺（自傷）・自殺念慮の既往、他害行為の既往、家族の自殺歴、アルコール、違法薬物、ライフイベント、経済状況、家族または支援者との関係、自傷・自殺行為の発生日、手段、自殺の意図、致死性、致死性の予測、遺書や客観的な言動、病的体験との関連性、希死念慮、具体的な計画性、持続性、客観性、自殺しない約束への反応、感情の不安定、「絶望感、孤独感、自責、無価値感におそわれる」、「様々な身体的な不調を訴える」、不眠、「好訴的、医療者の援助を拒絶する」)

加えて、診療録より入院時診断、状態像、入院目的、入院形態、行動制限の有無、主治医の経験年数・性別の情報を収集し利用します。

研究期間

2020 年 10 月 6 日より 2025 年 3 月 31 日まで

2020 年 8 月

○問い合わせ窓口

作成年月日 2020年8月23日 第1版

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター 病院  
所属 第一精神診療部 問い合わせ担当 氏名 東 宙  
電話番号 042-341-2711(代)

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局  
e-mail : ml\_rinrijimu※ncnp.go.jp (「※」を「@」に変更ください。)